



国立大学法人筑波大学

企業との共創を実現する AI オープンイノベーション展開について ~2026 年 12 月竣工予定の DHI(デジタルヒューマンイノベーション)棟(仮称)を 産学連携拠点に展開~

筑波大学では、昨年4月ワシントン大学、アマゾン、エヌビディアと国際産学連携の取り組みについて合意し、AI分野の研究強化に取り組んでおりますが、この度新たに、幅広い分野において、国内外企業との共創を実現するAIオープンイノベーション拠点を立ち上げます。

オープンイノベーションとは、一組織のみで課題を解決する「クローズドイノベーション」とは異なり、組織の枠を超えて課題を共有し協力して解決していく、イノベーションの手法です。

対象分野については、生成 AI やエージェント AI などの先端 AI 研究に加えて、人と協働するロボット 分野などでのフィジカル AI、医療や金融分野などでの信頼できる AI、ものづくりや農業分野などでソフトウェアや製品開発を加速するエンジニアリング AI など、幅広い応用領域を対象とします。また、これらの活動を通じた AI 人材の育成にも取り組みます。

パートナー企業とは 2026 年 12 月竣工予定の DHI(デジタルヒューマンイノベーション)棟(仮称)を拠点にして共同研究に取り組みます。この拠点(棟)にはアマゾンやエヌビディアの支援によるプロジェクトも入居を予定しています。

今後、幅広く企業のパートナーを募っていきますが、まずは皮切りとして 12 月 10 日東京にて説明会を開催します。

2026 年 12 月竣工予定 DHI(デジタルヒューマンイノベーション)棟(仮称)





*令和6~8年度 国立大学法人等施設整備実施事業

【本件のお問合せ先】

筑波大学広報局報道担当

電話:029-853-2040

E-mail: kohositu@un.tsukuba.ac.jp